



2023年度 入学試験要項

総合型選抜入学試験

▶総合評価型（前期・中期・後期）

▶ゼミナール型

（文化・スポーツ型、総合評価型のうちトップアスリート選抜の入学試験要項は別冊子となります）

- 学部によって「総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談」への出席が出願要件となる場合がありますので、出願の際は必ず「4. 出願資格・出願要件（6ページ～）」をご確認ください。
- 出願に必要な「入学試験志願票」は[資料請求ページ](#)よりご請求ください。



- 新型コロナウイルス感染症に関する大学の対応については3ページをご確認ください。
- 今後、入学試験実施について変更が生じた場合は、本学入試情報サイトにて随時公表いたしますので、出願される場合は試験当日まで適宜最新情報をご確認ください。
- 出願開始後に変更が生じた場合は、当該志願者に対して、変更内容を個別に通知いたします。
〈立正大学入試情報サイト〉 https://www.ris.ac.jp/examination_information/



1. 新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応について	3
2. 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）	4
3. 実施学部・学科（コース）および試験区分・募集定員	5
4. 出願資格・出願要件	
4-1. 出願資格	6
4-2. 出願要件	10
5. 日程・試験会場	11
6. 選考方法	
6-1. 選考方法一覧（概要）	13
6-2. 心理学部 選考方法	14
6-3. 法学部 選考方法	14
6-4. 経営学部 選考方法	15
6-5. 経済学部 選考方法	16
6-6. 文学部 選考方法	17
6-7. 仏教学部 選考方法	18
6-8. データサイエンス学部 選考方法	18
6-9. 地球環境科学部 選考方法	19
6-10. 社会福祉学部（総合評価型 活動評価方式）選考方法	21
6-11. 社会福祉学部（ゼミナール型）選考方法	22
7. 出願	
7-1. 出願方法	23
7-2. 出願書類	23
7-3. 入学検定料	25
7-4. 出願に関する注意事項	26
7-5. 受験上および修学上の配慮を必要とする方の出願	27
7-6. 入学試験志願票記入上の注意事項	27
8. 受験票	29
9. 受験上の注意	30
10. 合格発表	31
11. 入学手続・入寮手続・学費等・履修キャンパス	
11-1. 入学手続	32
11-2. 入寮手続	32
11-3. 学費等	32
11-4. 履修キャンパス	33
12. 入学前学習	34
13. 試験会場案内図	35

〈個人情報の取り扱いについて〉

ご提供いただきます個人情報は、法令等に定める一定の場合を除き、利用目的以外には利用しません。なお、利用目的の詳細につきましては本学ホームページ内の「個人情報保護の取り組み」(https://www.ris.ac.jp/rissho_school/release_information/compliance/personal_info_protection.html) をご覧ください。



試験会場で新型コロナウイルス感染者の存在が判明した場合は、濃厚接触者特定のために保健所等の行政機関へ個人情報を提供する場合があります。

1. 新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応について

(1) 試験会場で実施する選考について

新型コロナウイルスの感染予防に最大限配慮し、入学試験要項に記載している内容にて実施を予定しています。しかし、**新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、試験会場へお越しいただくことが、受験生の皆様にとってリスクが高いと考えられる場合、面接等の試験会場で実施する選考をオンラインで実施する場合があります。**受験生の皆様におかれましては、「(2) オンライン選考について」をご確認いただき、オンライン選考についてもご準備をお願いいたします。

選考をオンラインで実施することとなった場合は、決定次第、本学入試情報サイトにてお知らせいたします。また、該当する選考段階の受験票発送時に、出願の際に登録していただいたメールアドレスへ通知いたします。

なお、試験会場で実施する選考をオンラインでの実施に変更した場合でも、原則として入学試験要項に記載している試験日からの変更はいたしません。

(2) オンライン選考について

オンライン選考の実施方法および準備等は下記の URL および QR コードよりご確認ください。

https://www.ris.ac.jp/examination_information/examination/online_selection.html



(3) メールアドレスの登録について ※出願時に全員必須

出願後の連絡等を円滑に行うために、出願前にメールアドレスを専用 WEB フォームに登録してください。登録方法等の詳細は、「7-2. 出願書類 (23ページ～)」をご参照ください。

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に対する配慮について

新型コロナウイルス感染症に伴い、大会、資格・検定試験の中止等の影響を受けたことによって、調査書の記載内容に配慮の必要が生じた場合は、高等学校等の申し出により受験生に不利益がないように考慮し、選考いたします。

上記の配慮が必要な場合は、文部科学省の「令和5年度大学入学選抜実施要項」(令和4年6月3日通知)に従って、調査書に必要事項をご記載ください。

今後感染状況が急激に悪化するなどして、予定されていた形式での入学者選抜が実施困難と考えられる状況となった場合、状況に応じて入試実施方法を変更することがあります。その場合は、決まり次第、すみやかに告知をいたします。

2. 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

立正大学では、「モラリスト×エキスパート」の養成という教育目標に共感し、以下に示す能力等を身につけている者の入学を期待します。本学では、「卒業認定・学位授与の方針」に定める能力を身につけるために必要な教育課程を「教育課程編成・実施の方針」に定めています。ここで示す人物像は、「教育課程編成・実施の方針」に定める教育課程において円滑な学修を行うために求められるものです。

【学力の三要素に即した求める人物像】

〈主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度〉

- ・世のため人のために自らを役立てることに喜びを感じ、そのために人格的・学問的に自分を磨く努力を惜しまない者。
- ・学びを社会的に実践し、これを再び学びや人格形成に反映させることで、継続的な学び・成長を志向することのできる者。
- ・多様な個性を尊重し、有機的につなぎ合わせ、活かし活かされようとする態度を身につけている者。

〈思考力・判断力・表現力〉

- ・身に付けた知識・技能を活かしながら、課題を発見、探究、解決する過程を継続的に実践できる者。
- ・自らの考えを形成し、それを他者とのコミュニケーションを通して適切に表現・共有することで、多様な考えの理解や新たな考えの形成をしていくことができる者。
- ・異知を融合化させ、新しい意味や価値を創造していくことのできる者。

〈知識・技能〉

- ・「モラリスト×エキスパート」としての成長および、入学する学部・学科（コース）における専門性の修得に必要な、基礎的学力・技能や社会的知識を備えている者。

学部・学科別入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

上記の入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、各学部・学科（コース）でも入学者受け入れの方針を個別に定めています。

ここでは「学力の三要素に即した求める人物像」や「高等学校等で修得すべき具体的内容」、「入学前に求められる学習活動、学習歴」を定め、各学部・学科（コース）がどのような人物を求めるのかを示すとともに、入学者に求められる能力が高校等での学習とどのように関連し、大学での学びへどのように結びつくのかを具体的に示しています。

立正大学における教育の特色を知るだけでなく、受験時や入学前に具体的に何が求められるのかを知り、学修への意欲を高めるためにも、ぜひご参照ください。

〈立正大学公式サイト 学部・学科別入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）〉
https://www.ris.ac.jp/examination_information/examination/admission_policy.html



入学者選抜の基本的な考え方

〈総合型選抜〉

基礎学力を有し、特に思考力・判断力・表現力や、主体性・協働性を有し、課題に柔軟に取り組むことのできる能力と資質を有している者、さらに特定のスポーツにおいては、立正大学でのスポーツ活動に求められる資質・能力を有する者を選抜します。各学部・学科（コース）における「求める人物像」に基づき、これまでの教科学習外における活動成果（検定資格・スポーツ活動・文化活動等）や様々な経験（生徒会活動・ボランティア活動・留学経験等）、知的関心や自ら課題を発見し解決していく力、また、入学後に自らの目標に向かって学修活動に取り組む意欲等を総合的に評価し、選抜を行います。

3. 実施学部・学科（コース）および試験区分・募集定員

学部	学科（コース）	試験区分	募集定員
心理学部	臨床心理学科	ゼミナール型	6名
	対人・社会心理学科	ゼミナール型	4名
法学部	法学科 ^{※1} 法学部法学科は <u>学科単位での募集</u> になります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 特修コース 社会公共コース ビジネス法コース </div>	総合評価型（前期）	30名
経営学部	経営学科	総合評価型（前期）	20名
経済学部	経済学科 経済学コース 国際コース 金融コース	総合評価型（前期）	20名
文学部	哲学科	総合評価型（前期） 〈プレゼンテーション方式〉	若干名
	史学科	総合評価型（前期） 〈プレゼンテーション方式〉	若干名
	社会学科	総合評価型（前期） 〈プレゼンテーション方式〉	若干名
	文学科 日本語日本文学専攻コース 英語英米文学専攻コース	総合評価型（前期） 〈プレゼンテーション方式〉	若干名
仏教学部 ^{※2}	仏教学部は <u>学部単位での募集</u> になります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 仏教学科 思想・歴史コース 文化・芸術コース 宗学科 法華仏教コース 日本仏教コース </div>	総合評価型（前期）	25名
		総合評価型（中期）	若干名
		総合評価型（後期）	若干名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	総合評価型（前期）	10名
		総合評価型（中期）	若干名
		総合評価型（後期）	若干名
地球環境科学部	環境システム学科 生物・地球コース 気象・水文コース	総合評価型（前期） 〈プレゼンテーション方式〉	15名
		総合評価型（後期） 〈課題解決方式〉	若干名
	地理学科	総合評価型（前期） 〈プレゼンテーション方式〉	20名
		総合評価型（中期） 〈グループディスカッション方式〉	5名
社会福祉学部 ^{※3}	社会福祉学科 ソーシャルワークコース 教育福祉・社会デザインコース	総合評価型（前期） 〈活動評価方式〉	30名
		総合評価型（中期） 〈活動評価方式〉	5名
		ゼミナール型	10名
	子ども教育福祉学科	総合評価型（前期） 〈活動評価方式〉	15名
		総合評価型（中期） 〈活動評価方式〉	5名
		ゼミナール型	10名

※1. 法学部法学科では、2年次進級時にコースを決定します。

※2. 仏教学部では、3年次進級時に学科（コース）を決定します。

※3. 社会福祉学部の学部内・学科内併願についての詳細は、「6-10. 社会福祉学部（総合評価型 活動評価方式）選考方法（21ページ）」、「6-11. 社会福祉学部（ゼミナール型）選考方法（22ページ）」をご確認ください。

4. 出願資格・出願要件

学部によって、総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談へ出席することが出願要件となる場合があります（4-2. 出願要件（10ページ）参照）。出願要件となっている学部へ出願するには、出願資格と出願要件の双方を満たす必要があります。

4-1. 出願資格

学部・学科（コース）、試験区分により出願資格が異なります。（1）～（10）の該当する項目を確認してください。

(1) 心理学部 [6ページ]	(2) 法学部 [6ページ]	(3) 経営学部 [7ページ]	(4) 経済学部 [7ページ]	(5) 文学部 [7ページ]
(6) 仏教学部 [8ページ]	(7) データサイエンス学部 [8ページ]	(8) 地球環境科学部 [8ページ]	(9) 社会福祉学部 (総合評価型 活動評価方式) [9ページ]	(10) 社会福祉学部 (ゼミナール型) [9ページ]

(1) 心理学部 出願資格

* 出願するには下記の出願資格のほか、出願要件を満たす必要があります。「4-2. 出願要件（10ページ）」も必ず確認してください。

次のA・B・C・Dの四つの条件を満たし、かつ、出願要件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ①2023年3月高等学校・中等教育学校卒業見込みの者、または2023年3月高等専門学校の第3学年次修了見込みの者。
- ②2022年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2022年3月高等専門学校の第3学年次修了の者。
- ③2023年3月31日までに満18歳に達し2021年4月1日から2023年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格または合格見込みの者。

B. 求められる学生像との適合性に関する条件（下記のいずれか一つ以上の条件を満たす者）

- ①心理学に対する強い知的関心と学習意欲をもっている者。
- ②心理学の専門的知識の修得に必要な基礎学力を身につけている者。
- ③心理学の研究に必要な自らの知識・技能を活用して問題を解決するための思考力、判断力を身につけている者。
- ④心理学の専門的知識の修得に必要なコミュニケーション能力、自己表現能力、および共感性を身につけている者。
- ⑤他者と協働して学修しようとする意欲をもっている者。
- ⑥心理学の専門性を活かして社会に貢献したいという意欲をもっている者。

C. 基礎学力の条件

全体の学習成績の状況（評定平均値）3.6以上の者（ただし、A. 一般的条件③の者を除く）。

D. 推薦条件（血縁・姻戚を除く）

「求められる学生像」に適合する旨の推薦を得られる者。

(2) 法学部 出願資格

* 出願するには下記の出願資格のほか、出願要件を満たす必要があります。「4-2. 出願要件（10ページ）」も必ず確認してください。

次のA・Bの二つの条件を満たし、かつ、出願要件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ①2022年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2023年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ②2022年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2023年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。

B. 個人の活動条件（将来に対する明確な目標を有する者で、（1）または（2）の条件を満たす者）

(1) 次の条件に該当する者

高等学校等での教育課程において学習した内容について、法律・政治・社会問題に関する探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者（法律・政治・社会問題の観点から自ら調べ、自分なりの意見を述べられる者）。

(2) 次の条件のいずれかに該当する者

- ①文化・芸術・スポーツ等の分野において継続的に活動し、一定の成果を修めた者。
- ②学術、芸能の分野で高い評価を得ている者。
- ③資格を取得している者（漢字検定2級以上、日本語検定3級以上、実用英語技能検定準2級以上、日商簿記検定3級以上等）。
- ④人物・見識に優れ、校内もしくは校外において指導的役割を担い、地域や高校等から高い評価を得ている者（例えば、生徒会活動を行った者、部活動における部長・副部長などを経験した者等）。
- ⑤社会的活動で十分な実績のある者。

（3）経営学部 出願資格

*出願するには下記の出願資格のほか、出願要件を満たす必要があります。「4-2. 出願要件（10ページ）」も必ず確認してください。

次のA・B・Cの三つの条件を満たし、かつ、出願要件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ①2022年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2023年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ②2022年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2023年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。

B. 求められる学生像との適合性に関する条件（次のいずれか一つ以上の条件を満たす者）

- ①企業経営の理解に深い興味と関心を持つ者。
- ②会計分野、情報処理分野のビジネススキルの開発に深い興味と関心を持つ者。
- ③将来企業組織の管理職または専門職として活躍するという明確な目標を持つ者。
- ④教育活動に対して積極的に取り組み、参加できる者。
- ⑤何事にも挑戦的に取り組み、物事を深く理解する意欲のある者。
- ⑥組織人として他者とコミュニケーションをとることのできる者。

C. 推薦条件（血縁・姻戚を除く）

「求められる学生像」に適合する旨の推薦を得られる者。

（4）経済学部 出願資格

本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、次のA、B、Cの三つの条件を満たす者。

A. 一般的条件（次のいずれかに該当する者）

- ①2023年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2023年3月高等専門学校の第3学年次修了見込みの者。
- ②2022年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2022年3月高等専門学校の第3学年次修了の者。

B. 基礎学力の条件

全体の学習成績の状況（評定平均値）3.0以上の者。

C. 自己推薦の条件

次の出願コースの自己推薦の条件に該当する者。

〈経済学コース〉

(1)・(2)のいずれかにて、自己推薦できる者。

(1) 次の条件を有し、自己推薦できる者。

①現在あなたが関心を有する経済・社会問題を一つ取り上げ、それに対する自分の意見・考えを述べられる者。

(2) 次のいずれかの条件を有し、自身の該当する評価や資格、活動について、将来の目標を見据えつつ自己推薦できる者。

①文化・芸術・スポーツ・芸能の分野での活動を通じて、高い評価を得た者。

②資格を取得している者（例：商業経済、簿記、情報・パソコン、英語、数学、漢字等に関連する資格）。

③上記以外に自己推薦ができる者（例：生徒会活動、留学経験、ボランティア活動、部活動における部長経験等）。

〈国際コース〉

「国際コースでの4年間の学び」と「将来の目標」を結び付けて自己推薦できる者。

〈金融コース〉

「金融コースでの4年間の学び」と「将来の目標」を結び付けて自己推薦できる者。

（5）文学部 出願資格

下記のいずれかに該当する者。

- ①2023年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2023年3月高等専門学校の第3学年次修了見込みの者。
- ②2022年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2022年3月高等専門学校の第3学年次修了の者。
- ③2023年3月31日までに満18歳に達し、2021年4月1日から2023年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

（6）仏教学部 出願資格

*出願するには下記の出願資格のほか、出願要件を満たす必要があります。「4-2. 出願要件（10ページ）」も必ず確認してください。

次のA・B・Cの三つの条件を満たし、かつ、出願要件を満たす者。

A. 一般的条件

志望学部における修学意志の強固な者（原則として全体の学習成績の状況（評定平均値）3.0以上）で、下記のいずれかに該当する者。

- ①2022年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2023年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ②2022年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2023年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③2023年3月31日までに満18歳に達し、2021年4月1日から2023年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格または合格見込みの者。

B. 個人の活動条件（次の一つの条件を満たす者）

- ①高等学校・中等教育学校における課外活動（生徒会・クラブ活動）等に顕著な成績のみられる者。
- ②地域活動やボランティア活動等に特段のかかわりのある者。
- ③志望学部の専攻分野に対して知的関心の高い者（将来僧侶として活躍すべく仏教学・日蓮教学の専門知識の修得を志す者も含む）。

C. 推薦条件（いずれの場合も血縁・姻戚を除く）

次の一つの条件を満たす者。

- ①高校教員（クラス担任・部活顧問等）の推薦のある者。
- ②立正大学同窓生の推薦のある者。
- ③日蓮宗寺院住職の推薦のある者。

（7）データサイエンス学部 出願資格

*出願するには下記の出願資格のほか、出願要件を満たす必要があります。「4-2. 出願要件（10ページ）」も必ず確認してください。

次のA・Bの二つの条件を満たし、かつ、出願要件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ①2023年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2023年3月高等専門学校の第3学年次を修了見込みの者。
- ②2022年3月以前に高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2022年3月以前に高等専門学校の第3学年次を修了した者。
- ③2023年3月31日までに満18歳に達し、2023年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に、合格または合格見込みの者。

B. 基礎学力の条件

英語または数学の学習成績の状況（評定平均値）3.5以上の者（ただし、A. 一般的条件③の者を除く）。

（8）地球環境科学部 出願資格

下記のいずれかに該当する者。

- ①2023年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2023年3月高等専門学校の第3学年次を修了見込みの者。
- ②2022年3月以前に高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2022年3月以前に高等専門学校の第3学年次を修了した者。
- ③2023年3月31日までに満18歳に達し、2021年4月1日から2023年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格または合格見込みの者。
- ④日本国籍を有する者で、外国で学校教育を受けたことのある者については、海外帰国生徒対象選抜入学試験の出願資格に準じる。

(9) 社会福祉学部（総合評価型 活動評価方式）出願資格

次のA・B・Cの三つの条件を満たす者。

A. 一般的条件

志望学科における修学意志の強固な者で、下記のいずれかに該当する者。

- ①2022年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2023年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ②2022年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2023年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③2023年3月31日までに満18歳に達し、2021年4月1日から2023年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。
- ④日本国籍を有する者で、外国で学校教育を受けたことのある者については、海外帰国生徒対象選抜入学試験の出願資格に準じる。

B. 個人の活動条件と求められる学生像

(1)の①②のいずれかの条件を満たし、(2)の①～④のいずれかの学生像に該当する者。

(1)個人の活動条件

- ①ボランティア活動・地域活動等の社会的活動に定期的・継続的に参加した経験のある者。
- ②高等学校・中等教育学校において生徒会やクラブ活動等に積極的に参加し、顕著な成績や成果を上げた者。

(2)本学部が求める学生像

- ①他者の理解に努め、高いコミュニケーション能力を発揮できる者。
- ②協調性や指導力があり、何事にも積極的にかかわる者。
- ③継続的に努力を重ね、成果を確実に自分のものとして蓄積していくことができる者。
- ④社会問題に関心を持ち、社会福祉の向上や改善および子どもの健やかな成長に寄与する意欲と行動力のある者。

C. 推薦条件（いずれの場合も血縁・姻戚を除く）

次の一つの条件を満たす者。

- ①高校教員（クラス担任・部活顧問等）の推薦のある者。
- ②社会福祉施設・福祉関係団体や保育所・幼稚園等の代表者の推薦のある者。
- ③立正大学同窓生の推薦のある者。

(10) 社会福祉学部（ゼミナール型）出願資格

次のA・B・Cの三つの条件を満たす者。

A. 一般的条件

志望学科における修学意志の強固な者で、下記のいずれかに該当する者。

- ①2022年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2023年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ②2022年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2023年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③2023年3月31日までに満18歳に達し、2021年4月1日から2023年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。
- ④日本国籍を有する者で、外国で学校教育を受けたことのある者については、海外帰国生徒対象選抜入学試験の出願資格に準じる。

B. 求められる学生像

下記の①～③のいずれかに該当する者。

- ①主体的・積極的に他者と関わり、リーダーシップを発揮できる者。
- ②集団の中で自分の役割を自覚し、他者と協働できる者。
- ③自らが調べたことや考えを論理的に整理し、表現できる者。

C. 推薦条件（いずれの場合も血縁・姻戚を除く）

次の一つの条件を満たす者。

- ①高校教員（クラス担任・部活顧問等）の推薦のある者。
- ②社会福祉施設・福祉関係団体や保育所・幼稚園等の代表者の推薦のある者。
- ③立正大学同窓生の推薦のある者。

4-2. 出願要件

- ① 下表にて「必須」となっている学部は、総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談への出席が出願要件となりますので、必ず出願前に出席（心理学部は下表で指定する期日までに視聴登録）して所定の出願要件を満たしてください。
 なお、「必須」との記載がない学部については出願要件としません。出席は任意ですが、適宜、下記②に記載している本学入試情報サイト上で開催内容や注意事項等を確認してください。
- ② 本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談の実施について」のページ（下記参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので、「必須」となっている学部は必ず確認してください。なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談に出席できない場合は、下表のとおり各学部事務室へ相談してください。

〈立正大学入試情報サイト [総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談の実施について]〉
https://www.ris.ac.jp/examination_information/examination/exam_sogo-2023info.html



学部	総合型選抜入試説明会	総合型選抜個別相談会・個別相談
心理学部	<p>必須</p> <p>7月24日(日)～8月27日(土)までの間に総合型選抜〈ゼミナール型〉入試説明会動画を視聴し視聴登録することを出願要件とする。 * 視聴登録できない場合は、心理学部事務室 (TEL: 03-3492-6196) へ相談すること。ただし、8月27日(土)以降の対応はできません。 * 質問がある場合はオープンキャンパスの個別相談で受け付けます (任意)。総合型選抜に特化した個別相談会は実施しません。</p>	
法学部	<p>必須</p> <p>出願前に総合型選抜入試説明会のいずれかに出席のこと (個別相談会への参加は任意)。 * 出席できない場合は、法学部事務室 (TEL: 03-3492-3183) へ相談してください。</p>	
経営学部	<p>必須</p> <p>総合型選抜入試説明会のいずれかに出席し、出席アンケートを当日提出すること。出席が確認できない場合、出願は認められない (個別相談への参加は任意)。 * やむを得ず出席できなかった場合は、8月31日(水)10時～16時の間に電話にて経営学部事務室 (TEL: 03-3492-1031) に相談すること。</p>	
経済学部		
文学部		
仏教学部	<p>必須</p> <p>前期日程・中期日程・後期日程いずれも、出願前にそれぞれの日程において指定された総合型選抜入試説明会・個別相談会の両方に出席のこと。 * やむを得ず出席できない場合は仏教学部事務室 (TEL: 03-3492-8528) に相談のこと。 * 前期日程出願者が中期日程に出願する際は、開催期間が重複する場合でも再度出席のこと。</p>	<p>必須</p>
データサイエンス学部		<p>必須</p> <p>出願前に、総合型選抜個別相談会に出席のこと。個別相談会では、事前面談および総合型選抜入試の事前説明をおこないます。 * 予定されている個別相談会に参加できない場合はデータサイエンス学部事務室 (TEL: 048-539-1426) へ相談すること。</p>
地球環境科学部		
社会福祉学部		

※ 「必須」との記載がない学部については出願要件としません。出席は任意ですが、適宜、上記②に記載している本学入試情報サイト上で開催内容や注意事項等を確認してください。

5. 日程・試験会場

〈総合評価型（前期）〉 法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部・社会福祉学部

総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談への出席	<p>①「4-2. 出願要件（10ページ）」に記載しているとおり、学部によっては、総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談への出席が出願要件となる場合があります。必須となっている場合は必ず<u>出願前に出席</u>して所定の出願要件を満たしてください。</p> <p>②本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談の実施について」のページ（「4-2. 出願要件」参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので必ず確認してください。なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談に出席できない場合は、「4-2. 出願要件」に記載しているとおり各学部事務室へ相談してください。</p>
出願期間	<p>〈法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部〉 2022年9月7日(水)～9月16日(金) 郵送出願 締切日消印有効</p> <p>〈社会福祉学部〉 2022年9月1日(木)～9月12日(月) 郵送出願 締切日消印有効</p>
第1次選考発表日 〈社会福祉学部を除く〉	<p>〈法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部〉 2022年10月7日(金)</p> <p>・合否にかかわらず、結果を本人宛郵便通知します。合格者には第2次選考の受験票を送付します。 ・合格発表日の午後2時から、本学入試情報サイト（表紙記載）に、合格者受験番号を掲示します（第1次選考のみ）。 ・第1次選考は来校の必要はありません。</p>
第2次選考日 〈社会福祉学部を除く〉	<p>〈法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部〉 2022年10月23日(日)</p> <p>〈試験会場〉品川キャンパス：法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部 熊谷キャンパス：データサイエンス学部・地球環境科学部 ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。</p>
試験日 〈社会福祉学部〉	<p>〈社会福祉学部〉 2022年10月2日(日)</p> <p>〈試験会場〉熊谷キャンパス ※入構時間・試験開始時間は受験票発送時に通知します。</p>
第2次選考発表日 〈社会福祉学部を除く〉	<p>2022年11月1日(火)</p> <p>・合否にかかわらず、結果を本人宛郵便通知します。 ・合格者には合格証および入学手続き書類を送付します。</p>
発表日 〈社会福祉学部〉	
入学手続締切日	<p>2022年11月15日(火) 郵送書類は締切日消印有効 ・詳細は合格者に送付する入学手続要項をご確認ください。</p>

〈総合評価型（中期）〉 仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部地理学科・社会福祉学部

総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談への出席	<p>①「4-2. 出願要件（10ページ）」に記載しているとおり、学部によっては、総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談への出席が出願要件となる場合があります。必須となっている場合は必ず<u>出願前に出席</u>して所定の出願要件を満たしてください。</p> <p>②本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談の実施について」のページ（「4-2. 出願要件」参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので必ず確認してください。なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談に出席できない場合は、「4-2. 出願要件」に記載しているとおり各学部事務室へ相談してください。</p>
出願期間	2022年11月17日(木)～11月25日(金) 郵送出願 締切日消印有効
試験日	<p>2022年12月10日(土)</p> <p>〈試験会場〉品川キャンパス：仏教学部 熊谷キャンパス：データサイエンス学部・地球環境科学部地理学科・社会福祉学部 ※入構時間・試験開始時間は受験票発送時に通知します。</p>
発表日	<p>2022年12月16日(金)</p> <p>・合否にかかわらず、結果を本人宛郵便通知します。 ・合格者には合格証および入学手続き書類を送付します。</p>
入学手続締切日	<p>2023年1月6日(金) 郵送書類は締切日消印有効 ・詳細は合格者に送付する入学手続要項をご確認ください。</p>

〈総合評価型（後期）〉 仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部環境システム学科

総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談への出席	<p>①「4-2. 出願要件（10ページ）」に記載しているとおり、学部によっては、総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談への出席が出願要件となる場合があります。必須となっている場合は必ず出願前に出席して所定の出願要件を満たしてください。</p> <p>②本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談の実施について」のページ（「4-2. 出願要件」参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので必ず確認してください。なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談に出席できない場合は、「4-2. 出願要件」に記載しているとおり各学部事務室へ相談してください。</p>
出願期間	2023年2月21日(火)～3月1日(水) 郵送出願 締切日消印有効
試験日	2023年3月11日(土) 〈試験会場〉 品川キャンパス：仏教学部 熊谷キャンパス：データサイエンス学部・地球環境科学部環境システム学科 ※入構時間・試験開始時間は受験票発送時に通知します。
発表日	2023年3月17日(金) ・合否にかかわらず、結果を本人宛郵便通知します。 ・合格者には合格証および入学手続書類を送付します。
入学手続締切日	2023年3月23日(木) 郵送書類は締切日消印有効 ・詳細は合格者に送付する入学手続要項をご確認ください。

〈ゼミナール型〉 心理学部・社会福祉学部

総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談への出席	<p>①「4-2. 出願要件（10ページ）」に記載しているとおり、学部によっては、総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談への出席が出願要件となる場合があります。必須となっている場合は必ず出願前に出席（心理学部は「4-2. 出願要件」で指定する期日までに視聴登録）して所定の出願要件を満たしてください。</p> <p>②本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談の実施について」のページ（「4-2. 出願要件」参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので必ず確認してください。なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談会・個別相談に出席できない場合は、「4-2. 出願要件」に記載しているとおり各学部事務室へ相談してください。</p>
出願期間	2022年9月1日(木)～9月12日(月) 郵送出願 締切日消印有効
第1次選考日 〈心理学部〉	〈心理学部〉 2022年9月25日(日) 〈試験会場〉 品川キャンパス ※入構時間・試験開始時間は第1次選考の受験票発送時に通知します。
第1次選考発表日 〈心理学部〉	〈心理学部〉 2022年9月30日(金) ・合否にかかわらず、結果を本人宛郵便通知します。 ・合格発表日の午後2時から、本学入試情報サイト（表紙記載）に、合格者受験番号を掲示します（第1次選考のみ）。 ・合格者には第2次選考の受験票を送付します。
第2次選考日 〈心理学部〉	〈心理学部〉 2022年10月23日(日) 〈試験会場〉 品川キャンパス ※入構時間・試験開始時間は受験票（心理学部は第2次選考の受験票）発送時に通知します。
試験日 〈社会福祉学部〉	〈社会福祉学部〉 2022年10月2日(日) 〈試験会場〉 熊谷キャンパス
第2次選考発表日 〈心理学部〉	2022年11月1日(火) ・合否にかかわらず、結果を本人宛郵便通知します。 ・合格者には合格証および入学手続書類を送付します。
発表日 〈社会福祉学部〉	
入学手続締切日	2022年11月15日(火)郵送書類は締切日消印有効 ・詳細は合格者に送付する入学手続要項をご確認ください。

6. 選考方法

6-1. 選考方法一覧（概要）

選考方法の詳細は、「6-2」～「6-11」をご確認ください。

学部	試験区分	選考方法	
		第1次選考	第2次選考
心理学部 詳細「6-2（14ページ）」	ゼミナール型	・書類審査 ・課題図書理解度と応用力を問う筆記テスト	・プレゼンテーション ・グループディスカッション
法学部 詳細「6-3（14ページ）」	総合評価型（前期）	・書類審査 ・課題（レポート）	面接
経営学部 詳細「6-4（15ページ）」	総合評価型（前期）	・書類審査 ・課題（小論文・プレゼンテーション動画）	面接
経済学部 詳細「6-5（16ページ）」	総合評価型（前期）	・書類審査 ・課題（自己推薦内容に関する作文）	面接（課題の記入内容をもとにした自己推薦および質疑応答等）
文学部 詳細「6-6（17ページ）」	総合評価型（前期） 〈プレゼンテーション方式〉	・書類審査 ・課題（作文）	・プレゼンテーション ・面接（プレゼンテーションの内容に関する質疑応答）
仏教学部 詳細「6-7（18ページ）」	総合評価型（前期）	・書類審査	・基礎学力テスト（国語力に関する小テスト） ・面接
	総合評価型（中期） 総合評価型（後期）	・書類審査 ・基礎学力テスト（国語力に関する小テスト） ・面接	
データサイエンス学部 詳細「6-8（18ページ）」	総合評価型（前期）	・書類審査 ・課題（小論文）	面接（データサイエンスの基礎に関する口頭試問を含む）
	総合評価型（中期） 総合評価型（後期）	・書類審査 ・課題（小論文） ・面接（データサイエンスの基礎に関する口頭試問を含む）	
地球環境科学部 詳細「6-9（19ページ～）」	総合評価型（前期） A：〈プレゼンテーション方式〉 B：〈フィールドワーク方式（環境システム学科のみ）〉 〔環境システム学科は AまたはBを出願時に選択〕	A：〈プレゼンテーション方式〉 ・書類審査 B：〈フィールドワーク方式（環境システム学科のみ）〉 ・書類審査	A：〈プレゼンテーション方式〉 ・プレゼンテーション（地理学科のみ資料事前提出） ・面接（プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含む） ※地理学科の資料事前提出締切は「6-9（19ページ）」参照。 B：〈フィールドワーク方式（環境システム学科のみ）〉 ・フィールドワーク（午前） ・グループディスカッション（午後）
	総合評価型（中期） 〈グループディスカッション方式（地理学科のみ）〉	・書類審査 ・課題（模擬授業動画視聴・回答） ※出願後に提示する課題の回答締切は「6-9（19ページ）」参照。 ・グループディスカッション	
	総合評価型（後期） 〈課題解決方式（環境システム学科のみ）〉	・書類審査 ・課題解決のためのグループディスカッション	
社会福祉学部 ・総合評価型 詳細「6-10（21ページ）」 ・ゼミナール型 詳細「6-11（22ページ）」	総合評価型（前期） 〈活動評価方式〉 総合評価型（中期） 〈活動評価方式〉	・書類審査 ・課題（活動の記録） ・活動の記録に基づくプレゼンテーション ・面接	
	ゼミナール型	・書類審査 ・課題（調べ学習課題レポート） ・調べ学習に基づくゼミナール ・面接	

6-2. 心理学部 選考方法

〈ゼミナール型〉

- ▶第1次選考……書類審査（エントリーシート（推薦書含む）・志望理由書・調査書等）と、課題図書の理解度と応用力を問う筆記テストの結果に基づき選考する。これらを通して、「知識・技能を活用した思考力・判断力」と「協働性」を評価します。

試験内容	※課題図書の理解度と応用力を問う問題に解答していただきます（60分）。なお、課題図書は持込不可。
筆記テスト	※課題図書は、公表後に各自で購入し、必ず事前に読んでおいて下さい。 ※入構時間・試験開始時間は第1次選考の受験票発送時に通知します。

【課題図書について】

課題図書は、7月24日(日)～8月27日(土)までの間、公開される「総合型選抜〈ゼミナール型〉入試説明会動画」において公表します。

- ▶第2次選考……プレゼンテーションの内容とグループディスカッションを通して「知識・技能を活用した思考力・判断力」、「コミュニケーション能力・自己表現能力・共感性」について評価します。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。
・プレゼンテーション ・グループディスカッション	

【プレゼンテーションについて】

・プレゼンテーションする調べ学習の内容とプレゼンテーションの方法は、第1次選考時に受験者に連絡するとともに、第1次選考合格者に通知します。

6-3. 法学部 選考方法

〈総合評価型（前期）〉

- ▶第1次選考……出願書類（エントリーシート・志望理由書・調査書等）および課題（レポート）に基づき選考する。

【課題（レポート）の出題内容】

「出願資格B. 個人の活動条件」に関する活動内容について800字以内で書きなさい。

- ▶第2次選考……第1次選考結果および面接結果に基づき、総合的に審査する。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。
面接	

6-4. 経営学部 選考方法

〈総合評価型 (前期)〉

- ▶第1次選考……出願書類 (エントリーシート (推薦書含む)・調査書) および課題 (小論文・プレゼンテーション動画) に基づき選考する。

【課題 (小論文) の出題内容】

「テレワーク・リモートワーク」に先進的に取り組んでいる企業の具体的事例を紹介した後、あなたの具体的な経験に基づいて、企業経営において積極的にテレワーク・リモートワークに取り組むことについての意見を述べなさい。(960字以上1200字以内)

・注意事項

※参照した本や論文などの文献、インターネットの記事などがあれば、著者やタイトルなどを「課題参考文献用紙」(本学所定用紙)に適宜記載すること。ただし、これらの参考文献は文字数に含めない。記載なく参照していることがわかった場合は、剽窃(ひょうせつ)とみなし、不合格とすることがある。また、個人のブログなど信頼性の低い情報源の参照は認めない。

※「課題用紙(本学所定用紙)」の「テーマ」欄には「企業経営とテレワーク・リモートワーク」と書くこと。

【プレゼンテーション動画について】

小論文の課題内容をプレゼンテーションした5分以内の動画(1GB以内・mp4形式)を下記の経営学部ホームページに掲載するURLからGoogleフォームへ提出。

- ▶経営学部ホームページ <https://www.ris.ac.jp/keiei/>



- ①プレゼンテーションでは、原則として最初から最後まで本人が映っていること。
- ②プレゼンテーションの方法については、例えば、パワーポイントの映像に音声吹き込み方法、パワーポイントをスクリーンに表示して口頭で説明する方法、黒板・ホワイトボードを使用する方法、自作の紙芝居を使用する方法、などが考えられる。
- ③小論文の内容が主だが、動画については主張の一貫性・論理性・表現力を確認するために用いる。
- ④投稿期間は、9月7日(水)9時から9月16日(金)17時まで。

プレゼンテーション動画投稿の注意事項

- ・動画提出が行われているかの確認のため、Googleフォームへ提出した確認メールを印刷して、出願書類と一緒に送付すること。記入したメールアドレスが間違えており、確認メールが届かない場合のみ、再投稿を認める。審査には再投稿された動画を用いる。
- ・5分を超えた動画は審査対象としない。
- ・言葉の流暢さや画質の良さは審査対象とはしない。

- ▶第2次選考……第1次選考結果および面接(志望理由・小論文等に関する口頭試問など)結果に基づき、総合的に審査する。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。
面接	

6-5. 経済学部 選考方法

〈総合評価型 (前期)〉

▶第1次選考……出願書類 (エントリーシート・調査書等) および課題 (自己推薦内容に関する作文) に基づき選考する。

【課題 (自己推薦内容に関する作文) の出題内容】

出願資格「C. 自己推薦の条件」について、出願コース毎の下記指示に従い、800字以内で記しなさい。

「課題用紙 (本学所定用紙)」の「テーマ」欄には、出願コース名 (経済学コース、国際コース、金融コースのいずれか) を記入すること。

経済学 コース	「C. 自己推薦の条件」 (1) ①での出願者	以下の1点のみを記すこと。 1. あなたが取り上げた経済・社会問題に対する意見・考え
	「C. 自己推薦の条件」 (2) ①②③での出願者	以下の2点を記すこと。 1. 将来の目標 2. 自己推薦内容について (1. 将来の目標と結びつける必要はない)
国 際 コース	以下の2点を記すこと。 1. 将来の目標 2. 国際コースでの4年間の学び (1. 将来の目標と結びつけること)	
金 融 コース	以下の2点を記すこと。 1. 将来の目標 2. 金融コースでの4年間の学び (1. 将来の目標と結びつけること)	

▶第2次選考……第1次選考結果、面接*結果に基づき、総合的に審査する。

※面接は15分程度。課題 (自己推薦内容に関する作文) の記入内容をもとにした、3分程度の自己推薦および質疑応答等。

試験内容	
面接 (課題 (自己推薦内容に関する作文) の記入内容をもとにした自己推薦および質疑応答等)	※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。

6-6. 文学部 選考方法

〈総合評価型 (前期)〉 プレゼンテーション方式

▶第1次選考……書類審査 (エントリーシート・調査書等出願書類) および課題 (作文) に基づき選考する。

【課題 (作文) の出題内容】

あなたが計画しているプレゼンテーションの概要について具体的に記しなさい。800字以上1200字以内。

▶第2次選考……第1次選考結果、プレゼンテーションおよび面接結果に基づき、総合的に審査する。

プレゼンテーションは10～15分。プレゼンテーションの内容に関する質疑応答が10分程度あります。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。
・プレゼンテーション ・面接 (プレゼンテーションの内容に関する質疑応答)	

【プレゼンテーション課題と注意点】

プレゼンテーション課題

〈哲学科〉

課題図書の中から1冊選び読んでおくこと。そのうえで、読んだ書物の中で印象に残ったところを紹介し、あなたの考えたことを自由に述べなさい。(エントリーシート (本学所定用紙) に、選んだ1冊のみの本の著 (編) 者名・書名・出版社名を記しなさい。)

※課題図書 プラトン『ソクラテスの弁明・クリトン』(講談社学術文庫)*、デカルト『方法序説』(岩波文庫)、野矢茂樹『哲学の謎』(講談社現代新書)、サンデル『これからの「正義」の話をしてしよう』(ハヤカワ・ノンフィクション文庫)、和辻哲郎『風土—人間学的考察』(岩波文庫)

*このうち課題の範囲となるのは『クリトン』のみです。

〈史学科〉

歴史に関する本を3冊読んで (本の指定はしません)、具体的なテーマを自由に設定し、そのテーマを通して歴史の学び方や学ぶ意味についてプレゼンテーションしなさい。(エントリーシート (本学所定用紙) に、選んだ3冊の本の著 (編) 者名・書名・出版社名・出版年を記しなさい。)

〈社会学科〉

現代社会が抱える問題を1つ取り上げ、それに関する本を2冊以上読んだ上で、あなたの見解をプレゼンテーションしなさい。(エントリーシート (本学所定用紙) に参考にした本の著 (編) 者名・書名・出版社名を記しなさい。)

〈文学科日本語日本文学専攻コース〉

次の4つの課題から1つを選び、関連する図書を読んだ上で、あなたの見解をプレゼンテーションしなさい。

1. 古典文学の魅力 2. 詩歌の魅力 3. 大学で学びたい日本文学 4. 大学で学びたい日本語学

(エントリーシート (本学所定用紙) に、選択した課題番号と、参考にした本の著 (編) 者名・書名・出版社名を3冊、記しなさい。)

〈文学科英語英米文学専攻コース〉

次の3つの課題から1つを選び、プレゼンテーションしなさい。(選んだ課題の番号をエントリーシート (本学所定用紙) に記入すること。質疑応答は英語で行うこともあります。)

1. 英語圏の国・地域の文化や社会について、英語で紹介しなさい (地図、写真などの使用も可)。

2. 『お気に召すまま』(ちくま文庫、他)、『説得』(ちくま文庫、他)、『テス』(岩波文庫、他)、『緋文字』(光文社古典新訳文庫、他)、『ティファニーで朝食を』(新潮文庫)、『スローターハウス5』(ハヤカワ文庫 SF) の中から1作品を読み、作品の内容と自分の考えを日本語で述べなさい。

3. 英語の代名詞 (I, you, he, she, it, they など) の用法を、日本語で代名詞と呼ばれているものの用法と比較して議論するとき、特徴的なことはどのようなことだと考えますか。英語の代名詞を3つ程度挙げ、それぞれ例文を提示しながら、興味深いと感じた用法を説明しなさい。

注意点

※プレゼンテーションの時は、課題の図書や参考資料の持ち込みは認めませんが、あらかじめ用意した原稿を読み上げることは認めません。スケッチブックなどに記した自作の表や図や絵などの使用は認めます。プレゼンテーションソフトの使用など、パソコンを利用したプレゼンテーションは認めません。

6-7. 仏教学部 選考方法

〈総合評価型 (前期)〉

- ▶ 第1次選考……書類審査 (エントリーシート (推薦書含む)・志望理由書・課題レポート*・調査書等) に基づき選考する。
※内容は課題レポート用紙 (本学所定用紙) を確認してください。
- ▶ 第2次選考……基礎学力テスト (国語力に関する小テスト) および提出書類に基づく面接*。
※原則として、3分以内で大学での学びの意欲についての自己アピールを行ってまいります。自分の作品 (デッサン等) を持参してのアピールも可。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。
・基礎学力テスト (国語力に関する小テスト) ・面接	

〈総合評価型 (中期・後期)〉

- ▶ 選考……書類審査 (エントリーシート (推薦書含む)・志望理由書・課題レポート*¹・調査書等)、基礎学力テスト (国語力に関する小テスト)、提出書類に基づく面接*²。
※1. 内容は課題レポート用紙 (本学所定用紙) を確認してください。
※2. 原則として、3分以内で大学での学びの意欲についての自己アピールを行ってまいります。自分の作品 (デッサン等) を持参してのアピールも可。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は受験票発送時に通知します。
・基礎学力テスト (国語力に関する小テスト) ・面接	

6-8. データサイエンス学部 選考方法

〈総合評価型 (前期)〉

- ▶ 第1次選考……書類審査 (エントリーシート・志望理由書・調査書)、課題 (小論文) に基づき選考する。
- ▶ 第2次選考……第1次選考結果および面接結果に基づき、総合的に審査する。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。
面接 (データサイエンスの基礎に関する口頭試問を含む)	

〈総合評価型 (中期・後期)〉

- ▶ 選考……書類審査 (エントリーシート・志望理由書・調査書)、課題 (小論文) および面接結果に基づき、総合的に審査する。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は受験票発送時に通知します。
面接 (データサイエンスの基礎に関する口頭試問を含む)	

* 〈前期・中期・後期〉書類審査では、特に英語および数学の学習履歴について確認する。

【課題 (小論文) の出題内容 〈前期・中期・後期〉】

様々なモノをインターネットとつなぐ技術をIoT (Internet of Things) と呼びます。IoTや人間のインターネットでのやり取りなどを通して、多種多様な情報がビッグデータとして共有され、これらのデータを利活用することで、これまでの社会で未解決であった様々な課題や困難を克服することが可能になるところまで来ています。「ビジネス」・「社会 (公共政策、都市計画、環境など)」・「観光」・「スポーツ」のいずれかに関連するテーマを1つ選択し、データを利活用することで、どのような課題がどのように解決されるか、あるいは解決するために自分なら何をしたいのかについて、あなたの考えを述べなさい。800字程度。

6-9. 地球環境科学部 選考方法

〈総合評価型 (前期)〉

環境システム学科は、出願時に下記のA・Bのどちらかを必ず選択すること。

A：プレゼンテーション方式 (環境システム学科および地理学科)

B：フィールドワーク方式 (環境システム学科のみ)

▶第1次選考……書類審査 (エントリーシート・調査書等出願書類) に基づき選考する。

▶第2次選考

A：〈プレゼンテーション方式 (環境システム学科および地理学科)〉……プレゼンテーション (地理学科のみ資料事前提出)、面接
第1次選考結果、10～15分のプレゼンテーションと、面接 (プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含む) を通して
(合計30分程度)、基礎学力、探求心、考察力、表現力、コミュニケーション能力を評価します。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。
<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション (地理学科のみ資料事前提出) ・面接 (プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含む) 	

【プレゼンテーション資料事前提出について】 ※地理学科のみ

地理学科のプレゼンテーションは各自で資料を作成し、その資料を10月19日(水)必着で郵送による事前提出を求めます。
資料の作成方法や提出方法は第1次選考合格者に通知します。
プレゼンテーション資料の事前提出がない場合は、失格となりプレゼンテーション、面接を受けることができません。

B：〈フィールドワーク方式 (環境システム学科のみ)〉……フィールドワーク (午前)、グループディスカッション (午後)
第1次選考結果、フィールドワーク、グループディスカッションを通して、探求心、行動力、自主性、コミュニケーション能力を評価します。フィールドワーク、グループディスカッションの方法は、第1次選考の合格通知と合わせて送付します。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票発送時に通知します。
<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク (午前) ・グループディスカッション (午後) 	

〈総合評価型 (中期)〉 グループディスカッション方式 (地理学科のみ)

▶選考……書類審査 (エントリーシート・調査書等出願書類)、課題 (模擬授業動画視聴・回答) とグループディスカッションを通して、基礎学力・内容理解力・発言力・考察力・コミュニケーション能力を総合的に評価します。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は受験票発送時に通知します。
グループディスカッション	

【課題 (模擬授業動画視聴・回答) について】

課題 (模擬授業動画視聴・回答) はインターネット上で行います。出願時に提出されたメールアドレスに動画の視聴方法と、回答方法を送信します。12月1日(水)にメールが届かない場合は、地球環境科学部事務室 (048-539-1630) までご連絡ください。課題の回答締切は12月5日(月)です。

〈総合評価型 (後期)〉 課題解決方式 (環境システム学科のみ)

▶選考……書類審査 (エントリーシート・調査書等出願書類)、課題解決のためのグループディスカッションを通して、柔軟な着想力、内容理解力、自己表現力を評価します。

試験内容	※入構時間・試験開始時間は受験票発送時に通知します。
課題解決のためのグループディスカッション	

→「課題と注意点」は次ページ

課題と注意点			
前期	環境システム学科	生物・地球コース	<p>出願時に下記のA・Bのどちらかを必ず選択すること。</p> <p>A：プレゼンテーション方式 理科、数学、情報の中から得意分野のテーマを1つ選び、自主的に取り組んだ内容を、表やグラフ、地図や写真等を使って、10～15分で発表してください。プレゼンテーションに関する質疑応答を含む面接を行います（合計30分程度）。 *参考資料の持ち込みは認めますが、あらかじめ用意してきた原稿を読み上げることは認めません。</p> <p>B：フィールドワーク方式 熊谷キャンパスおよび周辺において本学教員の指導による野外観察・観測などを行い、その結果をもとにグループディスカッションを行います。試験当日は野外観察・観測ができる服装で来てください。</p>
		気象・水文コース	
中期	地理学科	地理学科	<p>プレゼンテーション方式 あなたが住んでいる地域や興味を持っている地域の特徴的な地理的事象について、表やグラフ、地図や写真等を使って、10～15分で発表しなさい。基礎学力およびプレゼンテーションに関して面接を行います（合計30分程度）。 *参考資料の持ち込みは認めますが、あらかじめ用意してきた原稿を読み上げることは認めません。 *プレゼンテーション資料の事前提出について画用紙等の手書き資料の場合はコピーを1部、パソコン（パワーポイント等）資料の場合は印刷物を1部、事前に郵送することが必要となります。</p>
		地理学科	<p>グループディスカッション方式 事前にインターネット上で地理に関する模擬授業動画を視聴し、設問に回答します。試験当日は、課題について他の受験生の回答も見ながら、グループディスカッションを行います。</p>
後期	環境システム学科	生物・地球コース	<p>課題解決方式 ある環境問題について本学教員から与えられる情報に基づき、その問題の解決方法について、グループディスカッションを行います。</p>
		気象・水文コース	

6-10. 社会福祉学部 (総合評価型 活動評価方式) 選考方法

〈総合評価型 (前期・中期)〉 活動評価方式

▶選考……出願書類 (エントリーシート (推薦書含む)・志望理由書・調査書等)、課題 (活動の記録) および活動の記録に基づくプレゼンテーション、面接結果に基づき、総合的に審査する。

※10分程度の「活動の記録」のプレゼンテーションを行った後、質疑応答を含めた面接を行います。自己表現力、発言力、コミュニケーション能力を評価します。

試験内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・活動の記録に基づくプレゼンテーション ・面接 	※入構時間・試験開始時間は受験票発送時に通知します。

【課題 (活動の記録) について】

「7-2. 出願書類 (23ページ〜)」の「活動の記録」欄を参照してください。

〈社会福祉学部 総合型選抜 (総合評価型 (活動評価方式)) 学部内併願について〉

社会福祉学部では、総合型選抜 (総合評価型 (活動評価方式)) において、学部内併願が可能です。

※エントリーシート (本学所定用紙) に、出願する学科 (コース) を志望順に明記してください (他学部との併願はできません)。

※前期 (●)・中期 (○) それぞれ同じ試験区分内で併願ができます。

試験区分		総合型選抜 (総合評価型 活動評価方式)	
		前期	中期
社会福祉学部	ソーシャルワークコース	● (学部内で併願可能)	○ (学部内で併願可能)
	教育福祉・社会デザインコース	● (学部内で併願可能)	○ (学部内で併願可能)
子ども教育福祉学部		● (学部内で併願可能)	○ (学部内で併願可能)

選考方法

〈前期・中期〉

活動の記録に基づくプレゼンテーション、面接を実施し、合格基準に達したすべての学科 (コース) を合格とします。

※「活動の記録に基づくプレゼンテーション、面接」は、併願した場合でも1回のプレゼンテーション、面接にて実施します。

※総合評価型 (前期) 活動評価方式とゼミナール型を同時に申し込むことはできません。

※学部内併願をした場合の入学検定料は、「7-3. 入学検定料 (25ページ)」をご確認ください。

6-11. 社会福祉学部 (ゼミナール型) 選考方法

〈ゼミナール型〉

▶選考……出願書類 (エントリーシート (推薦書含む)・志望理由書・調査書等)、課題 (調べ学習課題レポート) および調べ学習に基づくゼミナール、面接結果に基づき、総合的に審査する。

※受験生がグループになり、調べ学習課題の発表 (5分程度) と話し合いを行います。その後面接を行い、「主体性」「協働性」「知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力」について評価します。

試験内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習に基づくゼミナール ・面接 	※入構時間・試験開始時間は受験票発送時に通知します。

【課題 (調べ学習課題レポート) について】

【社会福祉学科】

高齢化をたどる日本において、介護やケアが必要な人々が増加しています。若い世代が少なくなる中で、社会的にはどんな政策や手立てができるでしょうか。少子高齢化の実態を調べた上で、あなたの考えを発表してください (800字程度でまとめたレポート。書式は自由です)。

【子ども教育福祉学科】

子どもたちが他者と良好な人間関係を営むことができるようにするためには、保育者・教師として、どのような指導や支援が必要でしょうか。あなたの考えを発表してください (800字程度でまとめたレポート。書式は自由です)。

〈社会福祉学部社会福祉学科 総合型選抜 (ゼミナール型) 学科内併願について〉

社会福祉学部社会福祉学科では、総合型選抜 (ゼミナール型) において、学科内併願が可能です。

※ゼミナール型は社会福祉学科の2コース (■) を併願することができます。

※エントリーシート (本学所定用紙) に、出願するコースを志望順に明記してください (他学部・他学科との併願はできません)。

学科 (コース)		試験区分	総合型選抜 (ゼミナール型)
社会福祉学科	ソーシャルワークコース		■ (学科内で併願可能)
	教育福祉・社会デザインコース		■ (学科内で併願可能)
子ども教育福祉学科			□ (他の学科とは併願できません)

選考方法

2コースで合格基準に達している場合は、合格基準に達している2コースを合格とします。

※ゼミナール型と総合評価型 (前期) 活動評価方式を同時に出願することはできません。

※学科内併願をした場合の入学検定料は、「7-3. 入学検定料 (25ページ)」をご確認ください。

▶特記事項……社会福祉学部総合型選抜入試 (ゼミナール型) は、学部特別奨励金制度 (リーダーシップ・アワード) の対象入試です。下記を参照してください。

〈学部特別奨励金制度 (リーダーシップ・アワード)〉 (ゼミナール型)

学部特別奨励金制度 (リーダーシップ・アワード) は、対象入試において、成績・人物が優秀で、学部のリーダーとして活躍が期待され、学部の専門性を生かした「モラリスト×エキスパート」を目指す人材を奨励するための制度です。

2023年度入学試験において本制度は、社会福祉学部総合型選抜入試 (ゼミナール型) で実施されます。

対象入試で、本制度で求めている基準を上回った合格者各学科1名に対して、入学後、入学金相当額を給付します。

7. 出願

7-1. 出願方法

- ①出願に必要な入学試験志願票を資料請求ページ（表紙記載）よりご請求ください。入学検定料を納入後、届いた入学試験志願票一式に同封されている本学所定の出願用封筒へ「7-2. 出願書類」に記載している出願書類一式を入れて郵便局から「簡易書留・速達」にて出願期間内に送付してください。
- ②郵送出願（出願締切日消印有効）となります。
- ③大学窓口では受け付けません。

7-2. 出願書類

出願にあたっては、下記①～②のうち指定された出願書類を取りそろえてください。また、様式（本学所定用紙）は、本学入試情報サイト（表紙記載）の「総合型選抜入学試験要項」のページからダウンロードしてご利用ください。なお、同一の様式が複数枚に渡る場合は左上をホチキス止めしてください。

指定された出願書類以外の提出物は受け付けません（合否判定の対象にはなりません）。

①	入学試験志願票 (A票のみ) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">全学部提出</div>	資料請求ページ（表紙記載）よりご請求ください。 ※所定欄に最近3ヵ月以内に撮影した写真を貼付してください（白黒・カラーどちらも可。縦4cm×横3cm）。 ※入学検定料の収納印または収納証明書の貼付を確認してください。 ※「7-6. 入学試験志願票記入上の注意事項（27ページ～）」を参照してください。
②	調査書（1通） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">全学部提出</div>	高等学校（中等教育学校を含む）卒業（見込）の者、高等専門学校第3学年修了（見込）の者は出身学校の調査書を提出してください。 その他の者は下記を提出してください。 〈心理学部・文学部・仏教学部・データサイエンス学部〉 出願資格Aが③の方（文学部は出願資格③の方）は、合格証明書・合格成績証明書・合格見込成績証明書のいずれか1通を提出してください。 ※合格見込成績証明書を提出する方は、入学の際に合格証明書を提出して頂きます。 〈地球環境科学部〉 出願資格③④の方は、合格証明書・合格成績証明書・合格見込成績証明書・高等学校卒業証明書（海外の高校含む）・大学卒業証明書（社会人入学者のみ）のいずれか1通。 ※合格見込成績証明書を提出する方は、入学の際に合格証明書を提出して頂きます。 〈社会福祉学部〉 出願資格Aが③④の方は、合格証明書・合格成績証明書・合格見込成績証明書・高等学校卒業証明書（海外の高校含む）のいずれか1通。 ※合格見込成績証明書を提出する方は、入学の際に合格証明書を提出して頂きます。
③	メールアドレス 登録報告票 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">全学部提出</div>	①本学入試情報サイト「メールアドレス登録フォーム」のページ（下記参照）から、出願をする学部のWEBフォームへアクセスしてEメールアドレスを登録してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <立正大学入試情報サイト [メールアドレス登録フォーム]> https://www.ris.ac.jp/examination_information/examination/form.html  </div> ②「送信」ボタンを押すと、登録したEメールアドレスにGoogleフォーム（forms-receipts-noreply google.com）からメールで登録（受信）完了のメッセージと回答のコピーが届きます。（メールを受信制限している場合は受信を許可してください。迷惑メールフォルダに振り分けられる場合があります。受信が確認できない場合は迷惑メールフォルダを確認してください。） ③メールを印刷した用紙が「メールアドレス登録報告票」になりますので、全てのページを印刷して出願の際に提出してください。 ④メールが届かない場合は、立正大学入試センター品川入試課（裏表紙記載）へ問い合わせてください。 ⑤登録されたEメールアドレスは出願する試験の連絡など入学試験の目的のみに使用します。

④	<p>エントリーシート等 (本学所定用紙)</p> <p>全学部提出</p>	<p>〈心理学部〉様式A (エントリーシート (推薦書含む)・志望理由書) 〈法学部〉様式B (エントリーシート・志望理由書) 〈経営学部〉様式C (エントリーシート (推薦書含む)) 〈経済学部〉様式D (エントリーシート) 〈文学部〉様式E (エントリーシート) 〈仏教学部〉様式F (エントリーシート (推薦書含む)・志望理由書・課題レポート用紙) ※課題レポートの内容に関しては課題レポート用紙を確認してください。 〈データサイエンス学部〉様式G (エントリーシート・志望理由書) 〈地球環境科学部〉様式H (エントリーシート) 〈社会福祉学部〉総合評価型 活動評価方式 様式I (エントリーシート (推薦書含む)・志望理由書) ゼミナール型 様式J (エントリーシート (推薦書含む)・志望理由書) ※いずれも黒のペンまたはボールペンを使用して手書きで記入してください。</p>
⑤	<p>課題用紙</p> <p>・法学部 ・経営学部 ・経済学部 ・文学部 ・データサイエンス学部 のみ提出</p>	<p>様式K (本学所定用紙) ※黒のペンまたはボールペンを使用して手書きで記入してください。 ※記入欄が不足する場合は必要分コピーして使用してください。 ※出題内容は「6. 選考方法 (13ページ~)」を参照してください。</p>
⑥	<p>課題参考文献用紙</p> <p>経営学部のみ提出</p>	<p>様式L (本学所定用紙) ※記載に関しては、「6-4. 経営学部 選考方法 (15ページ)」の注意事項を参照してください。 ※黒のペンまたはボールペンを使用して手書きで記入してください。</p>
⑦	<p>『2023年度心理学部総合型選抜 (ゼミナール型) 入試説明会動画』 視聴登録フォーム送信確認メール</p> <p>心理学部のみ提出</p>	<p>動画視聴後に『2023年度心理学部総合型選抜 (ゼミナール型) 入試説明会動画』視聴登録フォームに入力したアドレス宛に送られる確認メールをプリントアウトしてください。</p>
⑧	<p>プレゼンテーション 動画投稿確認メール</p> <p>経営学部のみ提出</p>	<p>動画投稿後に入力したアドレス宛に送られる確認メールをプリントアウトしてください。</p>
⑨	<p>活動の記録</p> <p>社会福祉学部 〈総合評価型 (活動評価方式)〉 のみ提出</p>	<p>活動の実績を示す1,200字程度の記録。具体的には、①活動期間 (いつから、いつまで、どのくらいの頻度か)、②活動内容 (どのような活動か)、③活動に関する自分の意見や感想等をまとめて下さい。(様式自由)</p>
⑩	<p>調べ学習課題レポート</p> <p>社会福祉学部 〈ゼミナール型〉 のみ提出</p>	<p>「6-11. 社会福祉学部 (ゼミナール型) 選考方法 (22ページ)」に記載されている課題について800字程度でまとめたレポート・書式自由。</p>
⑪	<p>出願資格証明書類</p> <p>法学部のみ提出</p>	<p>「出願資格B. 個人の活動条件 (2)」のうち、③で出願する方は、合格証明書のコピーを1通提出してください。</p>
⑫	<p>自己推薦内容の証明書類</p> <p>経済学部のみ提出</p>	<p>【出願者全員】 資格を取得している場合は、証明書のコピーを提出してください (例：商業経済、簿記、情報・パソコン、英語、数学、漢字等に関連する資格)。 【経済学コースの出願資格「C. 自己推薦の条件 (2) ①または③」で出願する方】 課題 (自己推薦内容に関する作文) に記載する自己推薦内容について、それを証明できる書類 (証明書・賞状・冊子の該当ページ等のコピー、あるいは調査書への記載等) を提出してください。 ※証明書・賞状・冊子の該当ページ等のコピーは、可能な限りA4サイズにコピーしてください。また、提出枚数はA4サイズ5枚までとします。</p>

7-3. 入学検定料

(1) 入学検定料について

35,000円 (消費税は非課税)

※但し、社会福祉学部で併願をされる方は入学検定料が異なりますので下記をご確認ください。社会福祉学部の併願についての詳細は、「6-10. 社会福祉学部 (総合評価型 活動評価方式) 選考方法 (21ページ)」、「6-11. 社会福祉学部 (ゼミナール型) 選考方法 (22ページ)」をご確認ください。

〈社会福祉学部の併願した場合の入学検定料について〉

総合評価型 活動評価方式	ゼミナール型
1 学科 (コース) 出願 35,000円 2・3 学科 (コース) 併願45,000円 ※総合評価型 (前期・中期) 活動評価方式は社会福祉学部内で併願可能	1 学科 (コース) 出願 35,000円 2 コース併願45,000円 ※ゼミナール型は社会福祉学科の2コースで併願可能

一度納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還いたしませんのでご注意ください。

(2) 入学検定料の払い込み方法

〈銀行振込の場合〉

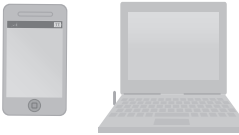
- ・本学所定の入学試験志願票を使用して電信振込で銀行に払い込み、A票・B票・C票に取扱銀行の収納印を受けてください。
(振込手数料は志願者負担となります)
- ・検定料払い込みの銀行取扱期限は出願締切日までです。
- ・ATM (現金自動預支払機) は使用できません。銀行窓口を利用してください。
- ・「B票 振込金受領書 (受験生保存用)」は、領収書として本人が保管してください。

〈コンビニエンスストアで支払う場合〉

コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。


1 Webで事前申込み



画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

<https://e-shiharai.net/>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。
※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。



本学HPからもアクセスできます！

2 コンビニでお支払い

7
【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON MINI STOP

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Leppi へ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付 (紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

マルチコピー機 へ

代金支払い
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。


3 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学試験志願票A票の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン ●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。

●ローソン ●ミニストップ
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。

切り取った「収納証明書」を入学試験志願票A票の所定の欄に貼付。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、店頭では返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。(全コンビニ共通) 詳しくはWebサイトをご確認ください。

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

7-4. 出願に関する注意事項


- ①出願書類を提出した後、学部・学科(コース)等志望内容変更は一切認めません。
- ②提出された出願書類および納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還いたしませんのでご注意ください。
- ③出願書類に不備がある場合は受け付けません。
- ④出願書類に偽造・虚偽記載等があった場合は、不正行為と判断し受験および選考結果を無効にすることがあります。

7-5. 受験上および修学上の配慮を必要とする方の出願

入学を志願する方で、障がいなどがあり、受験上および修学上（入学後の大学生活等）の配慮を必要とする場合は、下記の期日までにお問い合わせフォームより必要事項を登録してください。後日、担当者よりご連絡をいたします。なお、受験上の配慮を希望する場合は、医師の診断書等を提出していただき、本学と志願者双方で日程を調整したうえで面談を行う場合もあります。

- 登録期限：総合型選抜入学試験 前期・ゼミナール型 2022年8月23日(火)まで
- 総合型選抜入学試験 中期 2022年10月24日(月)まで
- 総合型選抜入学試験 後期 2023年1月23日(月)まで

〈立正大学入試情報サイト [お問い合わせフォーム]〉
https://www.ris.ac.jp/examination_information/FAQ/
 ※「お問い合わせ内容」の項目は、「受験上・修学上の配慮について」を選択してください。



※登録期限を過ぎた場合や不慮の事故等により特別な配慮が必要となった場合には、速やかに立正大学入試センター品川入試課（裏表紙記載）へ電話でお申し出ください。

7-6. 入学試験志願票記入上の注意事項

(1) A票について

- ①記入方法は入学試験志願票に記載している「入学試験志願票の記入方法」をご確認ください。
- ②OCR（光学文字読取装置）で処理しますので折り曲げたり汚したりしないでください。
- ③**HBの鉛筆**を用いて住所・氏名は楷書、カタカナ、数字はOCR用標準字体で枠内に大きく濃く記入してください。訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて記入してください。
 ただし、総合型選抜の「⑮検定料」欄は出願学科（コース）数に応じた金額を黒ボールペンで記入してください。
 〈OCR文字見本〉

OCR 帳票の記入および取扱いには、次の点をご確認ください。

<ul style="list-style-type: none"> • 数 字 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>-</td></tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;">○△L 記入上のポイント</div> • 英 字 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td><td>E</td><td>F</td><td>G</td><td>H</td><td>I</td><td>J</td><td>K</td><td>L</td><td>M</td></tr> <tr><td>N</td><td>O</td><td>P</td><td>Q</td><td>R</td><td>S</td><td>T</td><td>U</td><td>V</td><td>W</td><td>X</td><td>Y</td><td>Z</td></tr> </table> • カナ文字 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><td>ア</td><td>イ</td><td>ウ</td><td>エ</td><td>オ</td><td>カ</td><td>キ</td><td>ク</td><td>ケ</td><td>コ</td><td>サ</td><td>シ</td><td>ス</td><td>セ</td><td>ソ</td></tr> <tr><td>タ</td><td>チ</td><td>ツ</td><td>テ</td><td>ト</td><td>ナ</td><td>ニ</td><td>ノ</td><td>ハ</td><td>ヒ</td><td>フ</td><td>ヘ</td><td>ホ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>マ</td><td>ム</td><td>メ</td><td>モ</td><td>ヤ</td><td>ユ</td><td>ヨ</td><td>ラ</td><td>リ</td><td>ル</td><td>レ</td><td>ロ</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ワ</td><td>ヰ</td><td></td><td></td><td></td><td>ン</td><td>ー</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;">記入エリア</div> • 記 号 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><td>+</td><td>-</td><td>.</td><td>、</td><td>#</td><td>*</td><td>:</td><td>;</td><td><</td><td>=</td><td>></td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>⑥</td><td>(</td><td>)</td><td>/</td><td>?</td><td>%</td><td>〒</td><td>↑</td><td>↓</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td></tr> </table> 	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	-	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ			マ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ				ワ	ヰ				ン	ー									+	-	.	、	#	*	:	;	<	=	>	①	②	③	④	⑤	⑥	()	/	?	%	〒	↑	↓	□	□	□	□	□	<p style="text-align: center;">手書き文字記入ルール</p> <p style="text-align: center;">7つのポイント</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">良い例</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">悪い例</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8 0 セ</td> <td style="text-align: center;">8 0 セ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>かすれないように濃く</small></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6 Q タ</td> <td style="text-align: center;">6 Q タ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>つなぐべき罫線は確実につなぐ</small></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">O K ク</td> <td style="text-align: center;">O K ク</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>余計なヒゲを出さないように</small></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 G ミ</td> <td style="text-align: center;">2 G ミ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>枠内に大きく</small></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">9 T ナ</td> <td style="text-align: center;">9 T ナ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>文字枠からはみ出さないように</small></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 0 0</td> <td style="text-align: center;">1 0 0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>繋げない</small></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8 A シ</td> <td style="text-align: center;">8 A シ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>つぶれないように</small></td> <td></td> </tr> </table>	良い例	悪い例	8 0 セ	8 0 セ	<small>かすれないように濃く</small>		6 Q タ	6 Q タ	<small>つなぐべき罫線は確実につなぐ</small>		O K ク	O K ク	<small>余計なヒゲを出さないように</small>		2 G ミ	2 G ミ	<small>枠内に大きく</small>		9 T ナ	9 T ナ	<small>文字枠からはみ出さないように</small>		1 0 0	1 0 0	<small>繋げない</small>		8 A シ	8 A シ	<small>つぶれないように</small>	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	-																																																																																																																																																				
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M																																																																																																																																																		
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z																																																																																																																																																		
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ																																																																																																																																																
タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ																																																																																																																																																		
マ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ																																																																																																																																																			
ワ	ヰ				ン	ー																																																																																																																																																								
+	-	.	、	#	*	:	;	<	=	>	①	②	③	④																																																																																																																																																
⑤	⑥	()	/	?	%	〒	↑	↓	□	□	□	□	□																																																																																																																																																
良い例	悪い例																																																																																																																																																													
8 0 セ	8 0 セ																																																																																																																																																													
<small>かすれないように濃く</small>																																																																																																																																																														
6 Q タ	6 Q タ																																																																																																																																																													
<small>つなぐべき罫線は確実につなぐ</small>																																																																																																																																																														
O K ク	O K ク																																																																																																																																																													
<small>余計なヒゲを出さないように</small>																																																																																																																																																														
2 G ミ	2 G ミ																																																																																																																																																													
<small>枠内に大きく</small>																																																																																																																																																														
9 T ナ	9 T ナ																																																																																																																																																													
<small>文字枠からはみ出さないように</small>																																																																																																																																																														
1 0 0	1 0 0																																																																																																																																																													
<small>繋げない</small>																																																																																																																																																														
8 A シ	8 A シ																																																																																																																																																													
<small>つぶれないように</small>																																																																																																																																																														

- ④「⑦高等学校等コード」欄については、下記の本学入試情報サイトに掲載している「高等学校等コード表」をご確認ください。
https://www.ris.ac.jp/examination_information/examination/code.html
 (立正大学入試情報サイト TOP > 入試情報 > 高等学校等コード表)



⑤ 「⑫資格調査」欄は、該当者のみ下記のコードを記入してください。

コード	名称	コード	名称
11	日本商工会議所簿記検定試験 1 級資格	31	(独) 情報処理推進機構基本情報技術者資格
12	日本商工会議所簿記検定試験 2 級資格	34	全商高主催情報処理検定試験 1 級資格
13	日本商工会議所簿記検定試験 3 級資格	35	全商高主催情報処理検定試験 2 級資格
14	全商高協会主催簿記実務検定試験 1 級資格	41	全商高主催商業経済検定試験 1 級資格
15	全商高協会主催簿記実務検定試験 2 級資格	42	全商高主催商業経済検定試験 2 級資格
21	日本英語検定協会実用英語技能検定 1 級資格	51	全商高主催ビジネス文書実務検定試験 1 級資格
22	日本英語検定協会実用英語技能検定準 1 級資格	52	全商高主催ビジネス文書実務検定試験 2 級資格
23	日本英語検定協会実用英語技能検定 2 級資格	61	ICT プロフィシエンシー検定協会主催 ICT プロフィシエンシー検定試験 1 級
24	日本英語検定協会実用英語技能検定準 2 級資格	63	ICT プロフィシエンシー検定協会主催 ICT プロフィシエンシー検定試験 2 級
25	日本英語検定協会実用英語技能検定 3 級資格	67	ICT プロフィシエンシー検定協会主催 ICT プロフィシエンシー検定試験準 2 級
27	全商高協会主催英語検定試験 1 級資格	64	ICT プロフィシエンシー検定協会主催 ICT プロフィシエンシー検定試験 3 級
28	全商高協会主催英語検定試験 2 級資格	65	ICT プロフィシエンシー検定協会主催 ICT プロフィシエンシー検定試験 4 級

⑥ 「⑬郵便番号・住所・氏名」欄は現住所または書類が確実に本人に届く住所を記入してください。ここに記入された文字をそのまま登録し、受験票発送や合格通知発送時に本人の字体のままですべて印字しますので、必ず正確に楷書で、HB の鉛筆で濃く記入してください。なお、住所は都道府県名から記入し、アパート・マンション名等は省略しないでください。また、出願後に住所変更が生じた場合には速やかに立正大学入試センター品川入試課（裏表紙記載）までご連絡ください。

⑦ 「⑭検定料納入証明」欄について

〈コンビニエンスストアで支払う場合〉

入学試験要項の入学検定料払込方法にしたがってください。収納証明書を切り取り線に沿って切り取り、「コンビニエンスストア入学検定料収納証明書貼付欄」に貼ってください。B 票（振込金受取書）・C 票（振込依頼書）は使用いたしません。

〈銀行で振込をする場合〉

振込手続後は A・B 票が返却されますので、A 票に取扱銀行収納印が押されているか確認してください。収納印が無いものは無効となる場合があります。B 票は受験生が保管してください。

(2) B 票について（銀行振込のみ）

検定料を銀行振込する際は、黒のボールペンではっきりと楷書で記入してください。

- ① 振込先指定銀行に○印をつけてください。
- ② 依頼人氏名は志願者本人とします。
- ③ 振込金受取書は領収書として本人が保管してください。
- ④ 納入した検定料はいかなる場合にも返還いたしません。

(3) C 票について（銀行振込のみ）

検定料を銀行振込する際は、黒のボールペンではっきりと楷書で記入してください。

- ① 依頼日は銀行に持参した日付を記入してください。
- ② 振込先指定銀行に○印をつけてください。
- ③ 検定料は銀行から電信振込で納入してください。（振込手数料は志願者負担となります）
- ④ 依頼人・住所氏名は志願者本人とします。
- ⑤ 検定料振込の銀行取扱期限は出願締切日までです。
- ⑥ ATM（現金自動預支払機）は使用できません。銀行窓口を利用してください。

※記入上、不明な点がある場合は、立正大学入試センター品川入試課（裏表紙記載）までお問い合わせください。

8. 受験票

(1) 受験票が届いたら

- ①受験票は、出願を受付した後、本人宛に「速達郵便」にて郵送します。
- ②受験票が届いたら、試験日・志望学部・学科（コース）等の記載内容を必ず確認してください。
- ③受験票について記載内容の誤りや内容に疑問があるなど、不備や不都合がある場合は、早急に立正大学入試センター品川入試課（裏表紙記載）へ申し出てください。
- ④氏名の記載に万一誤り（JIS 標準字体以外）があった場合は、受験票（回収用）の訂正する箇所に二重線を引き、正しく記入して、試験当日試験会場受付に申し出てください。来校の必要がない選考（オンライン選考含む）の場合は、速やかに立正大学入試センター品川入試課（裏表紙記載）へ申し出てください。
- ⑤試験会場で実施する選考の場合は、受験票（回収用）の写真欄には必ず写真（カラー、白黒どちらでも可）を貼付してください。写真は上半身脱帽正面、無背景縦4cm×横3cmのもので3ヵ月以内に撮影したもの。また、受験のとき眼鏡着用の方は眼鏡着用の写真を貼付してください。来校の必要がない選考（オンライン選考含む）の場合は、写真の貼付は不要です。
- ⑥新型コロナウイルス感染拡大の影響により、試験会場を変更する可能性があります。必ず受験票記載の試験会場をご確認ください。
- ⑦事前に、試験日、試験会場、入構時間、面接時間等を入学試験要項および受験票で確認してください。

(2) 受験票が届かない場合

- ①試験前日まで（総合評価型〈前期（社会福祉学部を除く）〉の第1次選考では9月30日(金)まで）に受験票が届かない場合は、立正大学入試センター品川入試課（裏表紙記載）に問い合わせた上で出願が完了しているかを確認してください。試験会場で実施する選考の場合、試験当日は、写真1枚と、「入学検定料振込金受取書B票」（銀行振り込み）もしくは各コンビニエンスストアの領収書を持参し、試験会場受付に申し出てください。
- ②遠隔地より出願した場合で、受験票が手元に届く前に出発する方は、立正大学入試センター品川入試課（裏表紙記載）に電話で問い合わせ、出願が完了しているかを確認してください。また、試験会場で実施する選考の場合は、試験当日は写真1枚と、「入学検定料振込金受取書B票」（銀行振り込み）もしくは各コンビニエンスストアの領収書を持参し、早めに試験会場受付に申し出て受験票を受け取ってください。

(3) 試験当日

- ①試験会場で実施する選考の場合は、受験票は切り離さず試験当日必ず持参し入構の際に提示してください。なお、持参し忘れた場合は試験会場受付に申し出てください。
- ②オンラインで実施する選考の場合は、受験票は手元に置き、試験監督の指示に従って提示してください。
- ③受験票（回収用）に貼付した写真と本人とを照合し、試験開始前に回収します。なお、入学後も本人との照合に使用します。来校の必要がない選考（オンライン選考含む）の場合は、受験票（回収用）は回収しません。

9. 受験上の注意

(1) 入構について

- ①入構時間は、試験会場で実施する選考段階の受験票発送時に連絡します。
- ②試験当日は余裕をもって試験場へ入ってください。

(2) 遅刻

試験開始に遅刻した場合、受験は認めません。

公共交通機関の乱れや遅れにより遅刻しそうな場合は、立正大学入試センター品川入試課（裏表紙記載）まで電話で連絡してください。

(3) 持ち物

- ①受験票・筆記用具を必ず持参してください。
- ②指示のない限り上履・スリッパ等はありません。
- ③試験場での携帯電話・スマートフォン・通信機能付き時計等の使用は禁止しますので試験場に入る前に電源を切ってください。
- ④新型コロナウイルス感染症防止のため、試験会場では必ずマスクを持参し着用してください。
- ⑤試験会場では、窓や扉を開放して換気を行う場合がありますので、体温調節が可能な服装で受験してください。

(4) 感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・麻疹・風疹等）に罹患し治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。また、試験当日に発症の疑いがあると大学が判断した場合には、受験をご遠慮願いますので、体調管理については十分に注意してください。

(5) 新型コロナウイルス感染症にかかわる受験上の注意事項

本学では、2022（令和4）年6月3日に文部科学省より通知された「令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」に基づき感染防止策を講じたうえで、入試スタッフのマスク等の着用や試験場の消毒、アルコール消毒液の配備等を徹底し、安心して受験していただける環境の確保に努めてまいります。

また、試験会場にお越しになる際は感染防止にご協力をお願いいたします。入学試験を受験する際は、本学入試情報サイト（表紙記載）に掲載する「新型コロナウイルス感染症への入学試験に関する対応」の内容を必ずご確認の上、ご対応くださいますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況や文部科学省等の方針により内容に見直しが生じた場合には、本学入試情報サイトにて随時お知らせいたしますので、試験当日まで適宜ご確認ください。

新型コロナウイルス感染症に罹患等した場合の対応について

新型コロナウイルス感染症に罹患し試験日までに医師から治療したと診断が得られていない方、新型コロナウイルス感染症罹患者の濃厚接触者として保健所等から特定され試験前日までに解除されていない方、罹患が診断されていない場合でも検温で発熱がある方、新型コロナウイルスの感染が疑われる体調不良の方は受験できない場合があります。

ただし、2023年度入学者選抜に限り、新型コロナウイルスに罹患等したことにより受験ができなくなった入学志願者に対して、所定の手続により本学が認めた場合は、受験機会の確保または入学検定料について配慮する措置を行います。詳細は本学入試情報サイト（表紙記載）の「新型コロナウイルス感染症への入学試験に関する対応」に記載しますので内容を必ずご確認の上、ご対応くださいますようお願いいたします。

(6) その他

- ①試験は、原則として交通ストライキ・悪天候などにかかわらず時間通りに実施します。
- ②試験に関する諸注意は、当日担当者より指示します。
- ③試験当日、受験者以外の方は試験会場内には立ち入ることはできません。
- ④カンニング行為や他の受験者の迷惑となる行為、試験時間中に使用を認められていない物品を使用することや机の上に置くこと、監督者の指示に従わない等の行為は、不正行為と判断し受験および選考結果を無効にする場合があります。

10. 合格発表

- ①合否にかかわらず、合格発表日付で本人宛に結果を発送（速達郵便）します。
- ②〈前期（社会福祉学部を除く）・ゼミナール型（心理学部）：第1次選考〉
第1次選考合格者には、第2次選考の受験票を送付します。
合格発表日の午後2時から、本学入試情報サイト（表紙記載）に、合格者受験番号を掲示します（第1次選考のみ）。
- 〈前期（社会福祉学部を除く）・ゼミナール型（心理学部）：第2次選考〉
第2次選考合格者には合格証ならびに入学手続き書類を速達郵便で発送します。
- 〈前期（社会福祉学部）・中期・後期・ゼミナール型（社会福祉学部）〉
合格者には合格証ならびに入学手続き書類を速達郵便で発送します。
- ③合否に関する電話や郵便での問い合わせには一切応じません。
- ④本学での合否通知および入学手続き書類の窓口交付は行いません。
- ⑤試験当日、駅および試験会場周辺で、合否の連絡、署名などの勧誘を行う者がいても、本学とは一切関係がありませんので注意してください。従って事故が生じた場合でも本学では一切責任を負いません。

11. 入学手続・入寮手続・学費等・履修キャンパス

11-1. 入学手続

- ①合格者には、合格証とともに入学手続書類を送付します。同封の「入学手続要項」に従い、指定された手続締切日までに、入学手続（学費等の振込を含む）を完了してください。郵送書類は締切日消印有効です。
- ②入学手続の締切日については「5. 日程・試験会場（11ページ～）」を参照してください。
- ③仏教学部では、入学手続時に所属学科（コース）の希望調査を行います（3年次進級時に学科（コース）を決定します）。

11-2. 入寮手続

ユニデンス（学生寮）新規入寮者募集の有無および詳細に関しては、立正大学ホームページをご確認ください。

〈立正大学ホームページ [ユニデンス（学生寮）]〉

https://www.ris.ac.jp/campus_life/support_life/home/kumagaya_campus/dormitory/index.html



11-3. 学費等

(1) 学費等について

（2022年度実績）2023年度は未定です。

※単位：円

年次・科目	学部・学科	心理学部	法学部	経営学部	経済学部	文学部		仏教学部	データサイエンス学部	地球環境科学部		社会福祉学部	
						哲・史・文	社会			環境システム	地理	社会福祉	子ども教育福祉
初年次	入学金	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000
	授業料	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000
	施設設備資金	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000
	教育充実費	35,000	50,000	48,000	30,000	3,000	3,000	30,000	45,000	35,000	45,000	55,000	75,000
	実験実習料	-	-	-	-	-	17,000	-	195,000	210,000	70,000	-	-
	学健互助会費	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
	校友会費	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
	オリエンテーション費	-	-	3,000	-	-	-	13,000	-	-	-	-	-
初年次合計		1,310,000	1,325,000	1,326,000	1,305,000	1,278,000	1,295,000	1,318,000	1,515,000	1,520,000	1,390,000	1,330,000	1,350,000
初年次Ⅰ期納入分		805,500	813,000	815,000	803,000	789,500	798,000	816,000	908,000	910,500	845,500	815,500	825,500
初年次Ⅱ期納入分		504,500	512,000	511,000	502,000	488,500	497,000	502,000	607,000	609,500	544,500	514,500	524,500
2年次～4年次	授業料	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000	738,000
	施設設備資金	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000	218,000
	教育充実費	35,000	50,000	48,000	30,000	3,000	3,000	30,000	45,000	35,000	45,000	55,000	75,000
	実験実習料	-	-	-	-	-	17,000	-	195,000	210,000	70,000	-	-
	校友会費	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
2年次～4年次合計		1,001,000	1,016,000	1,014,000	996,000	969,000	986,000	996,000	1,206,000	1,211,000	1,081,000	1,021,000	1,041,000
2年次～4年次Ⅰ期納入分		500,500	508,000	507,000	498,000	484,500	493,000	498,000	603,000	605,500	540,500	510,500	520,500
2年次～4年次Ⅱ期納入分		500,500	508,000	507,000	498,000	484,500	493,000	498,000	603,000	605,500	540,500	510,500	520,500

※上記は2022年度4月現在の学費で、学則改正により変更される場合があります。学費は非課税となります。

- ①初年次の諸費用は学生健康保険互助会費13,000円、校友会費18,000円、オリエンテーション費（経営学部3,000円、仏教学部13,000円）、2～4年次の諸費用は校友会費10,000円です。
- ②経営学部の教育充実費は年度ごとに必要な研究料および特別情報教育費等にあてられます。
- ③社会福祉学部生で実習をとまなう科目を履修する学生は履修時に実習料が必要になります。
- ④地球環境科学部生は実験実習料のほかに、フィールドワークの旅費等が必要になります。また、2年次以降に「測量学および実習」を受講する学生は、別途実習料が必要になります。

「教育研究サポート募金」の募集について

教育環境と研究施設設備の一層の充実を図るため入学者に対して入学後「教育研究サポート募金」の募集を行っております。この寄付は任意ではありますが、ご協力をお願いいたします。

（2）学費納入に関する注意事項

①学費は半期ごとの納入となります。

【第1期】授業料・施設設備資金・教育充実費・実験実習料・校友会費の2分の1

【第2期】授業料・施設設備資金・教育充実費・実験実習料・校友会費の2分の1

②初年次は入学手続時に【第1期】分に加え入学金・学生健康保険互助会費・オリエンテーション費（全て年額）が必要になります。

③入学手続者の既納の学費等は原則として返還しません。

ただし次の（A）、（B）に該当する方については、納入された学費（入学金は除く）は全額返還します。

（A）2023年3月末日までに本学所定の文書にて入学辞退届を提出し、本学が確認した方。

（B）2023年4月1日から4月30日までに本学所定の退学届を提出した方。

※詳細は、合格者に交付する入学手続要項を参照のうえ、間違いのないようご注意ください。

11-4. 履修キャンパス

〈品川キャンパス〉〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

心理学部・法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部

〈熊谷キャンパス〉〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700

データサイエンス学部・地球環境科学部・社会福祉学部

12. 入学前学習

心理学部	心理学部では、総合型選抜入学試験合格者に対し、入学前学習を実施しています。
法学部	法学部では、4月から始まる学修にスムーズに入れるよう、総合型選抜入学試験で合格された方に対し、入学前学習として①通信添削講座の受講（無料）および②指定参考書（3,000円程度。自己負担）による自主学習を課しています。
経営学部	経営学部では総合型選抜入学試験にて合格された方には課題を課しています。合格後に送付される課題は大学の専門教育にスムーズに取り組んで頂くための導入教育として位置づけていますので、必ず提出してください（課題送付時期：1～2月上旬頃の予定）。
経済学部	経済学部では、入学後の勉学に備えて、基礎学力および学修意欲の向上を図っていただくことを目的として、総合型選抜入学試験の合格者には、入学準備教育を義務づけています。そのため費用負担をとまなうこともありますので、ご了承ください。
文学部	文学部では、総合型選抜（プレゼンテーション方式）入学試験にて合格された方には課題を課しています。詳細は、合格者に送付いたします。
仏教学部	仏教学部では、総合型選抜入学試験の合格者に対し、入学前学習として課題を課しています。大学での専門教育に取り組むための基礎的な導入教育として位置づけていますので、必ず提出してください。
データサイエンス学部	データサイエンス学部では総合型選抜入学試験合格者に対し、基礎学力の確認と向上を目的とした数学の入学前教育を課しています。データサイエンスを学ぶにあたって必要となる基礎学力を確実なものにするという位置付けになりますので必ず受けてください。また、数学・英語・国語の入学前教育についても別途ご案内いたします。 入学後は、数学・統計学などの授業を履修するための準備として、基礎的な知識の確認を目的としたリメディアル教育（補習授業）を実施しています。
地球環境科学部	地球環境科学部では総合型選抜入学試験合格者に対し、視野の拡大と基礎学力の強化を目指して入学前の事前学習を行います。 〈内容〉 ●環境システム学科（内容は変更される場合もあります。詳細は合格発表後に郵送します） ①参加希望者による入学前の大学見学会・意見交換会。②希望者には映像教材による自宅学習および課題レポートの提出と添削。（受講者は1科目あたり1万8千円程度の自己負担があります。） ●地理学科（内容は変更される場合もあります。詳細は合格発表後に郵送します） 大学入学後の勉学に備え、基礎学力と学習意欲の向上を図っていただくために下記の①②の入学前教育を行います。①読書課題の提出と地理学科教員による添削。②映像教材（国語必修、英・数・社から1～3教科選択）による自宅学習および課題レポートの提出と添削。必修課題は1万円程度、任意課題は1教科につき1万8千円程度の費用負担をとまなうこととなります。
社会福祉学部	社会福祉学部では、総合型選抜入学試験合格者に対し、基礎学力の強化と視野の拡大を目指して入学前の事前学習を行います。 〈内容〉①全員に提出を義務づけている課題（文章力養成の小論文課題）。②任意課題（課題発見・解決能力、日本語運用能力）。③子ども教育福祉学科のみピアノの練習課題。受講者には①必修課題は6千円程度、②任意課題は1教科につき4千円程度の費用負担をとまなうこととなります。

13. 試験会場案内図

※試験場の配置は、当日の朝に掲示します。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、試験会場を変更する場合があります。

必ず受験票記載の試験会場をご確認ください。

〈品川キャンパス〉

心理学部・法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部

所在地 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

交通機関

■大崎駅、五反田駅から徒歩5分

- ・大崎駅 (JR 山手線、湘南新宿ライン、埼京線、りんかい線)
- ・五反田駅 (JR 山手線、都営地下鉄浅草線)

■大崎広小路駅から徒歩1分

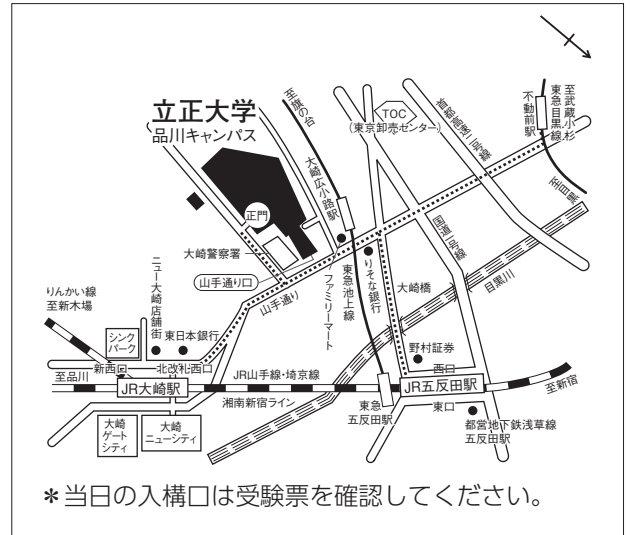
- ・大崎広小路駅 (東急池上線)

■不動前駅から徒歩13分

- ・不動前駅 (東急目黒線)

連絡先 立正大学入試センター 品川入試課

TEL 03-3492-6649 (直通)



〈熊谷キャンパス〉

データサイエンス学部・地球環境科学部・社会福祉学部

所在地 〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700

交通機関

■熊谷駅よりバス10分

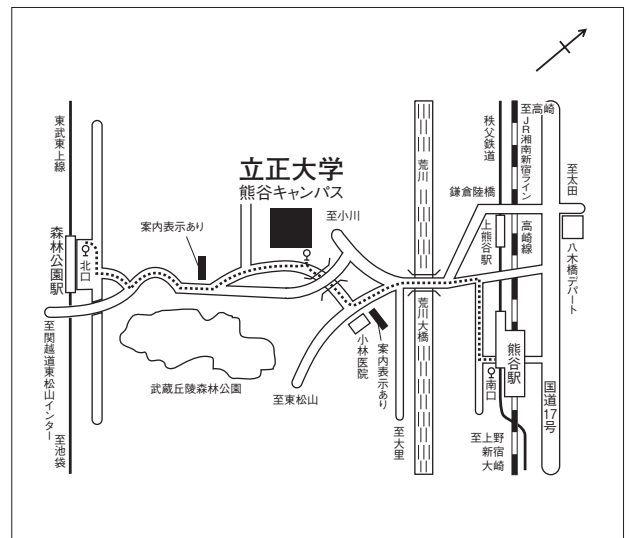
- ・熊谷駅 (JR 高崎線、湘南新宿ライン、新幹線、秩父鉄道)
- ・熊谷駅南口からバス立正大学行または森林公園行、立正大学下車

■森林公園駅よりバス12分

- ・森林公園駅 (東武東上線)
- ・森林公園駅北口よりバス立正大学行または熊谷駅南口行、立正大学下車

連絡先 立正大学入試センター 熊谷入試課

TEL 048-536-6036 (直通)





立正大学
RISSHO UNIVERSITY

立正大学入試センター品川入試課

TEL 03-3492-6649

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 (品川キャンパス)

URL <https://www.ris.ac.jp/> e-mail exa@ris.ac.jp